

お祭り、イベントなどにおいて 露店等を開設する場合は！

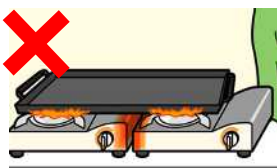
夏まつり、盆踊り、商店会まつり等の催しで、
発電機、ガスコンロ、七輪、電気フライヤーなど
火気器具を使用する露店等を出店する場合には、
消火器の準備が必要です。



平成25年8月15日、京都府福知山花火大会の露店火災により、死者3名、負傷者56名が発生。
ガソリン携行缶が夏の暑さと発電機の排熱により熱せられた状態でエア抜きせずに蓋を開けたため
周囲にガソリンが飛散し引火しました。

【火災予防上必要な主な措置】

- ☆火気器具は不燃性の台にのせ、周囲に可燃物、カセット式ガスボンベ等を放置しない。
(可燃物から15cm(炭などの固体燃料の場合は30cm)以上離す)
- ☆ガスボンベは転倒しないように固定し、ガスホースは、ホースバンドで固定する。
- ☆発電機への給油は、エンジンを止めてから行う。
- ☆ガソリンは専用の携行缶に入れ、涼しい場所で保管し、蓋を開ける前にエア抜きを行う。
- ☆消火器はすぐに使える状態にしておく。(安全ピンは固定しない)



2台並べて使用しない



調理以外の用途に
使用しない



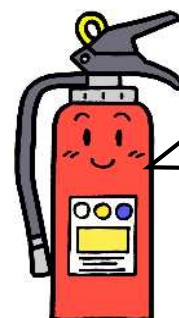
火の近くに
ボンベを置かない



催し中に発電機の
給油はしない

相模原消防署査察指導課

042-751-9134



ご協力よろしく
お願いします

露店における防火安全チェックリスト

火気使用器具に関する確認事項

- ☐ 火気使用器具の周囲に燃えやすいものを置かず、ガスコンロ等は不燃性の台にのせ、周囲の燃えやすいものから15cm以上離すか不燃材で囲ってください。
- ☐ 火気の使用場所には、安全ピンを固定していない消火器を用意し、使用期限が切れていないことを確認してください。

ガス器具に関する確認事項

- ☐ プロパンガスボンベは、転倒しないようロープ等で確実に固定してください。
- ☐ ガスホースは、外れないようホースバンドでしっかり固定してください。
- ☐ 使用済みのカセットコンロ式ガスボンベは別途保管し、各自持ち帰って安全に処理してください。

ガソリンに関する確認事項

- ☐ 発電機に使用するガソリンは金属容器で保管し、ふたを確実に閉めてください。
- ☐ ガソリンのふたを開ける際は、圧力調整弁を開放しガス抜きをしてください。
- ☐ ガソリンの金属容器は直射日光を避け風通しのよい場所で保管し、発電機の排気口近くには置かないでください。
- ☐ 発電機への給油を行う時は、エンジンを停止し、火気や火花を発する機械器具等がないことを確認してください。

その他

- ☐ タバコの吸殻の処理など、その他火気の管理に十分配慮してください。